

令和7年度 公共事業評価委員会 議事概要

日 時：令和7年10月29日（水） 14：50～16：00

場 所：徳島県庁11階 審問室

出席委員：山中会長、奥嶋副会長、栗飯原委員、近藤委員、橋本委員、松重委員

**【再評価番号1 経営体育成基盤整備事業 和田島地区】**

（山中委員）

工事が完了した農地は農地中間管理機構への預けが終わっているということか。

（生産基盤課）

事業着手前に従前の農地所有者から農地中間管理機構に預け、工事が完了した農地を農地中間管理機構から担い手に貸し付けるというような手続きが行われている。

（山中委員）

各農地がどうやって決まったのか教えてほしい。農地の1区画が1つの所有地で、1人の所有者になっているのか、それとも共有化されているのか。

（生産基盤課）

例えば、AさんとBさんの2人の土地を担い手が耕作する場合、見た目は1区画になっているが、それぞれの2人の所有権はそのまま、登記上では境界の線がある。

（山中委員）

計画時に事業後の担い手を決めているのか。

（生産基盤課）

事業計画を立てる時点で、将来の担い手計画を地元の方も含めて決めている。

（山中委員）

担い手の状況に応じて区画を決めているのですね。

（生産基盤課）

そのとおり。

（奥嶋委員）

昨年度から整備されている農地は、来年度から耕作を始めることができるのか。

（生産基盤課）

計画平面図の緑で着色している箇所は現時点で工事が完了しており、今年、水稻を作付けしている。赤の着色は今年度事業予定となっており、来年度からは営農が始められる予定である。

(橋本委員)

便益の内訳にある国産農産物安定供給効果は、いつ頃算定したのか。先日の新聞でお米に関する記事があり、8割が国産米を期待するという世論調査の結果が出ていた。この結果を考えると、国産農産物安定供給効果の数値がもっと高くなると思われる。

(山中委員)

算定はマニュアルに記載されているのか。

(生産基盤課)

そのとおり。

(農山漁村振興課)

現行のマニュアルに基づき算定している。今言われたとおり、世論調査が反映されたマニュアルが改訂されることを期待しているところである。

(山中委員)

国産農産物安定供給効果は、水稲のみの計上なのか。それとも、農作物全て計上しているのか。

(生産基盤課)

本地区の作付け予定である水稲とオクラを計上している。

(松重委員)

環境配慮対策について、写真ではヒメナミキの例が記載されているが、実際は他の種別も調査した上で、希少種を保護しているのか。

(生産基盤課)

そのとおり。

(松重委員)

調査は、環境の専門家が入って実施しているのか。

(生産基盤課)

事業計画作成時に、環境の事前調査で植物や魚類等を調査している。その時に専門家の意見をいただいて、環境配慮対策を決めている。ヒメナミキの場合は、整備した畦畔に移し、今後、モニタリングを実施する予定である。

(松重委員)

モニタリングで生き物が定着しているかどうかを確認するのか。

(生産基盤課)

そのとおり。定着するように、元の生育場所と似た環境にするなど、専門家の意見もお

聞きしながら実施している。

(松重委員)

特に魚類だと、住処が日陰であることが必要なこともあると思われる。工事後は綺麗になり、住処がなくなる恐れもあると思うが、何か配慮することはあるのか。

(生産基盤課)

本地区については、ビオトープの設置を計画しており、ビオトープで定着できるように配慮を行っている。

(松重委員)

ビオトープは、今後のほ場整備をしていく中でも実施していくのか。

(生産基盤課)

各地区で、魚類等の調査を行っているため、各地区の状況に応じた環境配慮対策を行う。

(山中委員)

ビオトープは減歩によるものか。

(生産基盤課)

そのとおり。用地は買収することではなく、従前の農地からの減歩で農道や水路を設置する。

(松重委員)

ビオトープ等の管理はどこがするのか。

(生産基盤課)

管理は地元が行う。

(山中委員)

事業実施にあたり、10haほど必要なのか。

(生産基盤課)

小松島市で実施する場合は、10ha以上必要となる。

(粟飯原委員)

あと2年で事業完了することになっているが、今後の建材費や人件費高騰による事業費の増額はあるのか。

(生産基盤課)

人件費や材料費高騰の影響はあると思われる。その場合は、事業費を増額する国との手続きを行う必要があると考えている。

**【再評価番号2 老朽ため池等整備事業 一の堰地区】**

(松重委員)

現況の写真をみると、おそらく海水が上がってきている場所だからか、扉体が錆びている。素材が鉄だからか。

(生産基盤課)

錆びているのは鉄だが、本事業でステンレス製に改修するため、錆びは改善される。

(山中委員)

堰はどこが管理しているのか。

(生産基盤課)

管理は土地改良区がしている。

(山中委員)

今回、県が整備し、土地改良区に移管して管理してもらうということか。

(生産基盤課)

そのとおり。

**【再評価番号3 老朽ため池等整備事業 大谷溜地区】**

(山中委員)

工事中踏切や工事中道路は、工事完了後撤去するのか。

(生産基盤課)

そのとおり。現況に復旧する。

(山中委員)

このような老朽ため池は、他にも残っているのか。

(生産基盤課)

県内の農業用ため池は539箇所あり、そのうち、本地区のため池のように決壊した場合、住宅や公共施設等に被害が及ぶような農業用ため池は362箇所ある。地震耐性調査や豪雨耐性調査を実施し、優先度をつけて、順次、着手しているところである。

**【再評価番号4 林道開設事業 広岡池ヶ谷線】**

**【再評価番号5 林道開設事業 檜尾阿佐線】**

(奥嶋委員)

スギ、ヒノキの林齢ごとに示される蓄積と蓄積占有率は、便益に関係しているのか。

(山中委員)

蓄積とは何か。

(森林土木・保全課)

蓄積は、立木の胸高直径と高さの標準的な数値から算出した体積であり、蓄積占有率は、林道利用区域内全体の蓄積に対する林齢毎の割合を示している。若い林齢の場合は木を成長させるための間伐等の施業を行い、46年生以上の林齢は材として供給しており、便益として計上しているため林齢で分けている。

(山中委員)

現在、木材価格は上がっているのではないのか。

(森林土木・保全課)

ウッドショックの時には高価だったが、現在はウッドショック前に戻りつつある。木材単価が上がらないため、木材生産増進便益等は出にくい。

(山中委員)

木材利用量が減っているのか。

(森林土木・保全課)

家を建てる戸数の減少傾向も原因かと思われる。そこで、林道を開設する事で、運搬コストを下げていく効果がある。また、貨幣価値に表れない効果もある。

(山中委員)

搬出運搬コストの削減は考えるけど、木材加工代が安価になるような効果はないか。

(森林土木・保全課)

ありません。

(近藤委員)

SDGsが広がっているところで、森林の価値が向上していくことが考えられる。その中で、Jクレジットの付加価値のような効果も可能ではないかと思われる。

(森林土木・保全課)

現在、国のマニュアル等には、Jクレジットに関する記載がありませんが、今後、Jクレジットのような効果においても、国へ意見していきたいと思う。

(山中委員)

Jクレジットの対象となるのは。

(森林土木・保全課)

間伐と植林が対象となる。

(山中委員)

主伐は対象となるのか。

(森林土木・保全課)

主伐だけでは対象とならない。主伐後に植付けを行うことが担保されている場合に対象になると思われる。

(近藤委員)

建物等で木材利用が進む中、その炭素固定便益について、企業も注目していると思われる。しっかりと循環型にさせていただくことで、森林と林道の価値を高めるのではないかと考えている。

近年、新しくニーズが生まれたことで色々な効果が出てきていると思うので、しっかり可視化していただくと、より理解も得られやすくなる。

(山中委員)

炭素固定便益は、森林整備促進便益の中に涵養便益等と一緒に含まれているのではないのか。

(奥嶋委員)

先ほど話のあった炭素固定便益は総便益の内訳に記載されていない。

(森林土木・保全課)

森林整備促進便益には、土砂流出防止便益や炭素固定便益等、たくさんの方々に恩恵があるような様々な便益が含まれている。

(山中委員)

森林整備促進便益に含まれる各便益は分解できるのか。

(森林土木・保全課)

可能である。森林整備促進便益の数値は各便益を足した合計を記載している。

(山中委員)

合計した数値を記載しているが、何の便益を計上しているか、各便益の数値を示す方が理解が得られる。

(森林土木・保全課)

分かりました。

(橋本委員)

花粉症が社会問題となっているが、森林を管理することによる便益として、花粉症の解消に関する便益が算出されることは可能か。

(森林土木・保全課)

花粉症の解消に関する便益についても、国のマニュアル等に記載されていない。この便益についても、国へ意見していきたいと思う。

(山中委員)

既存のスギを伐採し、花粉の少ないスギに植える効果という議論はあると考えられる。何年後に効果が発現するかは難しいと思われるが、色々な森林の価値を分かりやすく訴えることも重要だと思う。

### **【意見集約・まとめ】**

(山中委員)

審議の結果、農林水産部5件「継続」でよいか。

(各委員)

異議なし。